

特別企画：第6回 福島県内企業のメインバンク実態調査

東邦銀行、シェア4割でトップ

～上位4行を地元金融機関が占め、シェア6割強～

はじめに

今年4月、東京TYフィナンシャルグループ（東京都民銀行・八千代銀行）が新銀行東京をグループに迎え、将来的な合併に向けた新体制を発足させた。一方、地方では2月、長崎県に基盤を持つ十八銀行とふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行・熊本銀行・親和銀行）が2017年4月をメドとする経営統合を発表、昨年10月に誕生した九州フィナンシャルグループ（肥後銀行・鹿児島銀行）に続き、九州エリアでの地銀再編も加速している。今後、東北でも進むとみられる再編の動きは、各金融機関と地元中小企業との関係性に変化を生じさせる可能性もあり、なかでもメインバンクの果たす役割にこれまで以上に注目が集まっている。

帝国データバンク郡山支店では、2016年10月末日時点の企業概要データベース COSMOS2（全国146万社）から、福島県内の企業（約2万3000社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し集計した。調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。なお、福島県内における同調査は2015年12月に次いで6回目。

※本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、当該企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

調査結果（要旨）

1. 福島県内の企業約2万3000社のうち、各企業がメインバンクとして認識している金融機関で最も多かったのは、**東邦銀行**（福島市）の9251社で、シェア（構成比）は40.22%と全体の約4割を占める。
2. シェア上位10行では、5位の**常陽銀行**（水戸市）以外の9行を地元金融機関が占めた。上位4行の合計シェアは6割強。
3. 主要業種別でも**東邦銀行**が全業種で1位。上位3行はすべて地元金融機関。
4. 売上規模別でも**東邦銀行**がすべて1位。一方、年商「50億円以上」では、上位12行の内、県外の金融機関が8行を占める。

1. 上位20行～上位4行は地元金融機関、シェア合計は6割強

福島県内の企業がメインバンクと認識している上位20行は表1の通り。1位は、**東邦銀行**（福島市）で9251社、シェアにして40.22%を占めた。2位は、**大東銀行**（郡山市）2310社、同10.04%、3位は、**福島銀行**（福島市）1956社、同8.50%、4位は、**福島信金**（福島市）1286社、同5.59%の順。上位4行を地元金融機関が占め、シェア合計は全体の約6割強（約64%）となった。

地元の有力金融機関の強さが目立っており、特に1位の**東邦銀行**は2位以下を大きく引き離して約4割のシェアを占めた。福島県全体をカバーする店舗網と多くの取引先を有する同行の県内における基盤の強さが裏付けられた。

5位は、茨城県を地盤とする**常陽銀行**（水戸市）903社、同3.93%で、10位以内で唯一の県外の金融機関となり、存在感を示した。一方、メガバンクは15位の**みずほ銀行**（東京都）のみで、348社、同1.51%となった。

表1(上位20行)

順位	金融機関名	本店所在地	社数	シェア(%)
1	東邦	福島市	9,251	40.22%
2	大東	郡山市	2,310	10.04%
3	福島	福島市	1,956	8.50%
4	福島信金	福島市	1,286	5.59%
5	常陽	水戸市	903	3.93%
6	ひまわり信金	いわき市	832	3.62%
7	郡山信金	郡山市	704	3.06%
8	須賀川信金	須賀川市	657	2.86%
9	会津信金	会津若松市	551	2.40%
10	いわき信組	いわき市	547	2.38%
11	白河信金	白河市	545	2.37%
12	福島県商工信組	郡山市	481	2.09%
13	二本松信金	二本松市	413	1.80%
14	七十七	仙台市	374	1.63%
15	みずほ	東京都	348	1.51%
16	あぶくま信金	南相馬市	292	1.27%
17	会津商工信組	会津若松市	224	0.97%
18	秋田	秋田市	188	0.82%
19	相双五城信組	相馬市	96	0.42%
20	ふくしま未来農協	福島市	76	0.33%

2. 業種別～すべて東邦銀行がトップ、「卸」、「サービス業」で5割弱占める

主要業種別の上位行は表2(3P)の通り。

全業種とも1位が**東邦銀行**となり、2位以下を大きく引き離している。特に「卸」(46.20%)、「サービス」(45.09%)は5割弱を占めている。全業種とも上位3行に同じ顔ぶれの地元金融機関が並ぶなか、**常陽銀行**が「製造」・「卸」・「運輸・通信」で県外の金融機関としてシェア5%を超えているのが目を引く。

表2(主要業種別上位行)

建設			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	2,999	38.59%
2	大東	938	12.07%
3	福島	719	9.25%
4	福島信金	441	5.67%
5	ひまわり信金	352	4.53%
6	郡山信金	282	3.63%
7	常陽	248	3.19%
8	いわき信組	240	3.09%
9	須賀川信金	226	2.91%
10	会津信金	193	2.48%
合計		7,772	

製造			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	931	39.70%
2	福島	205	8.74%
3	大東	185	7.89%
4	福島信金	137	5.84%
5	常陽	136	5.80%
6	須賀川信金	78	3.33%
7	ひまわり信金	71	3.03%
8	白河信金	66	2.81%
9	会津信金	63	2.69%
10	みずほ	56	2.39%
合計		2,345	

卸			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	955	46.20%
2	大東	183	8.85%
3	福島	165	7.98%
4	常陽	114	5.52%
5	福島信金	90	4.35%
6	ひまわり信金	60	2.90%
7	郡山信金	57	2.76%
8	福島県商工信組	48	2.32%
9	みずほ	42	2.03%
	会津信金	42	2.03%
	白河信金	42	2.03%
	須賀川信金	42	2.03%
合計		2,067	

小売			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	1,258	36.27%
2	大東	365	10.52%
3	福島	296	8.54%
4	福島信金	240	6.92%
5	常陽	134	3.86%
6	ひまわり信金	125	3.60%
7	会津信金	117	3.37%
8	須賀川信金	108	3.11%
9	郡山信金	100	2.88%
10	白河信金	91	2.62%
合計		3,468	

不動産			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	388	38.76%
2	福島	94	9.39%
3	大東	83	8.29%
4	福島信金	72	7.19%
5	須賀川信金	37	3.70%
6	常陽	34	3.40%
	郡山信金	34	3.40%
	ひまわり信金	34	3.40%
9	いわき信組	32	3.20%
10	福島県商工信組	28	2.80%
合計		1,001	

運輸・通信			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	285	37.90%
2	大東	74	9.84%
3	福島	57	7.58%
4	常陽	42	5.59%
5	福島信金	36	4.79%
6	須賀川信金	33	4.39%
7	郡山信金	30	3.99%
	福島県商工信組	30	3.99%
9	白河信金	27	3.59%
10	いわき信組	26	3.46%
合計		752	

サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	2,274	45.09%
2	大東	444	8.80%
3	福島	396	7.85%
4	福島信金	247	4.90%
5	常陽	179	3.55%
6	ひまわり信金	150	2.97%
7	郡山信金	143	2.84%
8	須賀川信金	120	2.38%
9	福島県商工信組	98	1.94%
10	会津信金	92	1.82%
	白河信金	92	1.82%
合計		5,043	

3. 売上規模別～「50億円以上」は上位12行中、県外が8行占める

融資先の売上規模別の上位行は表3の通り。ここでも、**東邦銀行**が全売上規模で2位以下を引き離してトップのシェアを確保、小規模から中堅・大規模企業まで幅広く融資先を有している。「10億円未満」までは上位3行を地元金融機関が占めているが、「10億円以上50億円未満」では2位に**常陽銀行**が入るなど県外金融機関の存在が目立つようになり、「50億円以上」は上位12行中8行を県外金融機関が占めた。

表3(売上規模別上位行)

5000万円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	3,669	38.79%
2	大東	987	10.43%
3	福島	828	8.75%
4	福島信金	613	6.48%
5	ひまわり信金	380	4.02%
6	郡山信金	336	3.55%
7	須賀川信金	291	3.08%
8	会津信金	266	2.81%
9	白河信金	262	2.77%
10	常陽	238	2.52%
合計		9,459	

5000万円以上1億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	1,587	38.25%
2	大東	451	10.87%
3	福島	373	8.99%
4	福島信金	246	5.93%
5	ひまわり信金	187	4.51%
6	常陽	131	3.16%
7	郡山信金	129	3.11%
8	須賀川信金	128	3.09%
9	会津信金	109	2.63%
10	白河信金	105	2.53%
合計		4,149	

1億円以上5億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	2,716	40.82%
2	大東	676	10.16%
3	福島	583	8.76%
4	常陽	349	5.25%
5	福島信金	338	5.08%
6	ひまわり信金	214	3.22%
7	須賀川信金	197	2.96%
8	郡山信金	189	2.84%
9	いわき信組	176	2.65%
10	福島県商工信組	145	2.18%
合計		6,653	

5億円以上10億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	558	43.29%
2	大東	122	9.46%
3	福島	96	7.45%
4	常陽	83	6.44%
5	福島信金	53	4.11%
6	ひまわり信金	34	2.64%
7	郡山信金	32	2.48%
8	二本松信金	28	2.17%
9	みずほ	26	2.02%
10	会津信金	24	1.86%
合計		1,289	

10億円以上50億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	569	50.31%
2	常陽	85	7.52%
3	福島	72	6.37%
4	大東	68	6.01%
5	みずほ	41	3.63%
6	福島信金	31	2.74%
7	七十七	30	2.65%
8	秋田	19	1.68%
9	須賀川信金	17	1.50%
10	郡山信金	16	1.41%
	ひまわり信金	16	1.41%
合計		1,131	

50億円以上

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	東邦	152	47.20%
2	みずほ	28	8.70%
3	常陽	17	5.28%
4	三井住友	8	2.48%
5	三菱東京UFJ	7	2.17%
6	七十七	6	1.86%
	大東	6	1.86%
	信金中央金庫	6	1.86%
9	福島信金	5	1.55%
10	福島	4	1.24%
	全信組連	4	1.24%
	農林中金	4	1.24%
合計		322	

4. まとめ～東邦銀行が圧倒的なシェア、地元金融機関が強さ示す

東邦銀行が業種別、売上規模別ともに2位以下を引き離して圧倒的なシェアを示した。また、メイン取引企業数上位10行中、5位の常陽銀行以外の9行を地元金融機関が占めており、地元金融機関が強さを示した。

ただ、地元金融機関にとっては、将来の人口・預金減少、収益力の低下など多くの課題を抱えており、近年でも全国的に地域連合とも呼べる金融再編が相次いでいる。また、金融機関は、今年10月に公表された新たな金融行政方針にある、「日本型金融排除」への対応が求められている。信用保証・担保依存の見直し、企業の経営改善への支援を重視する「金融仲介機能のベンチマーク」が呼び掛けられ、従来のメインバンク制とは異なる企業と金融機関との関係性が生じる可能性もある。メインバンクに求められる役割は、さらに高度化・多様化することが考えられ、今後その動向に注視していく必要がある。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 郡山支店 担当:坂田
TEL 024-923-2442 FAX 024-922-2669

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。